

— 平成二十六年年度 —

おおおずしのよさん



肱川あらし

平成26年4月
大洲市

ごあいさつ

みなさんに大洲市の財政をよりわかりやすく知っていただくために「おおずしのよさん」を作成いたしました。

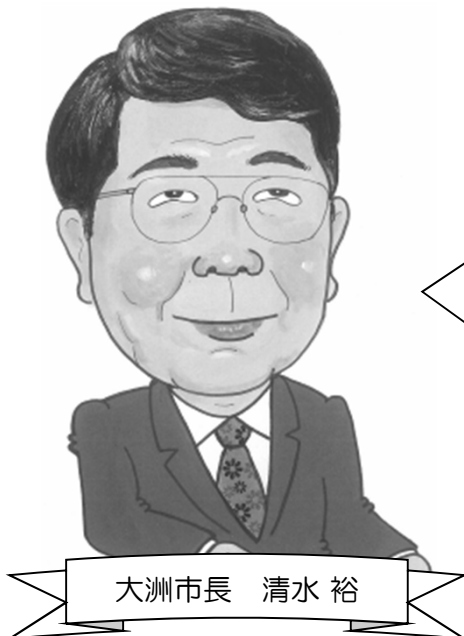
全国的には景気は回復していると言われているものの、地域経済にはなかなかその状況が現れておりません。

そのような中、大洲市では「活力ある地域を創るためには何をすればいいのか」ということを常に考えながら、経費全般での節減合理化に努め、市民サービスの維持向上を図っております。

行財政改革の実施やみなさんのご協力もあって、大洲市の財政状況は低迷期を脱出しつつあります。

これからも、一緒によりよい大洲市をつくっていきましょう。

この「おおずしのよさん」が、みなさんと大洲市をつなぐ大きな架け橋となれば幸いです。



『**3C** のまちづくり』で
元気な大洲をとりもどします！

CHALLENGE (チャレンジ)
～新たなる挑戦のまちづくり～

COLLABORATION (コラボレーション)
～協働のまちづくり～

CHANGE (チェンジ)
～変革のまちづくり～

目 次

● 平成26年度当初予算	…	1
● 一般会計の歳入	…	3
● 一般会計の歳出	…	5
● その他の財政情報	…	7
● 地図で見る平成26年度の主な建設事業	…	9
● 主要施策から見る平成26年度の事業		
I 自然きらめくまちづくり	…	11
II 文化きらめくまちづくり	…	12
III 安心きらめくまちづくり	…	14
IV 活力きらめくまちづくり	…	16
V 快適きらめくまちづくり	…	18
VI 人々きらめくまちづくり	…	19
● 健全化判断比率	…	20

平成26年度当初予算

(単位:千円)

会 計 名	平成26年度		平成25年度		増減額 (A)－(B)	増減率 (%)		
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)				
一 般 会 計	24,590,000	54.7	24,310,000	56.0	280,000	1.2		
特 別 会 計	国民健康保険	6,388,678	14.2	6,474,069	14.9	△ 85,391	△ 1.3	
	国民健康保険診療所	92,499	0.2	93,633	0.2	△ 1,134	△ 1.2	
	後期高齢者医療	612,446	1.4	600,224	1.4	12,222	2.0	
	介 護 保 険	介護保険勘定	4,980,997	11.1	4,501,359	10.4	479,638	10.7
		介護サービス勘定	40,243	0.1	36,942	0.1	3,301	8.9
	簡易水道事業	268,798	0.6	273,964	0.6	△ 5,166	△ 1.9	
	港湾施設事業	8,037	0.0	10,458	0.0	△ 2,421	△ 23.1	
	土地取得造成	157,519	0.4	160,248	0.4	△ 2,729	△ 1.7	
	土地区画整理事業	26,357	0.1	130,370	0.3	△ 104,013	△ 79.8	
	住宅新築資金等貸付事業	9,842	0.0	10,568	0.0	△ 726	△ 6.9	
	農業集落排水事業	34,030	0.1	30,266	0.1	3,764	12.4	
	公共下水道事業	906,910	2.0	861,322	2.0	45,588	5.3	
	駐車場事業	22,017	0.0	22,165	0.1	△ 148	△ 0.7	
	温泉事業	9,724	0.0	12,400	0.0	△ 2,676	△ 21.6	
	商業集積施設管理	3,179	0.0	3,179	0.0	0	0.0	
	特別会計計	13,561,276	30.2	13,221,167	30.5	340,109	2.6	
企 業 会 計	水 道	1,803,687	4.0	1,575,159	3.6	228,528	14.5	
	工業用水道	42,603	0.1	71,734	0.2	△ 29,131	△ 40.6	
	病 院	4,924,646	11.0	4,192,049	9.7	732,597	17.5	
	企業会計計	6,770,936	15.1	5,838,942	13.5	931,994	16.0	
合 計	44,922,212	100.0	43,370,109	100.0	1,552,103	3.6		

全会計総額 449億円

(対前年度当初比 3.6%増)

一般会計

245億9,000万円

(対前年度当初比 1.2%増)

福祉、医療、教育や、道路・公園の整備など基礎的な行政サービスを行う会計で、市税は主にこの一般会計に使われています。

公営企業会計

67億7,093万6千円

(対前年度当初比 16.0%増)

民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営されている会計です。大洲市には水道、工業用水道、病院の3つの公営企業会計があります。

水道	1,803,687 千円
工業用水道	42,603 千円
病院	4,924,646 千円

特別会計

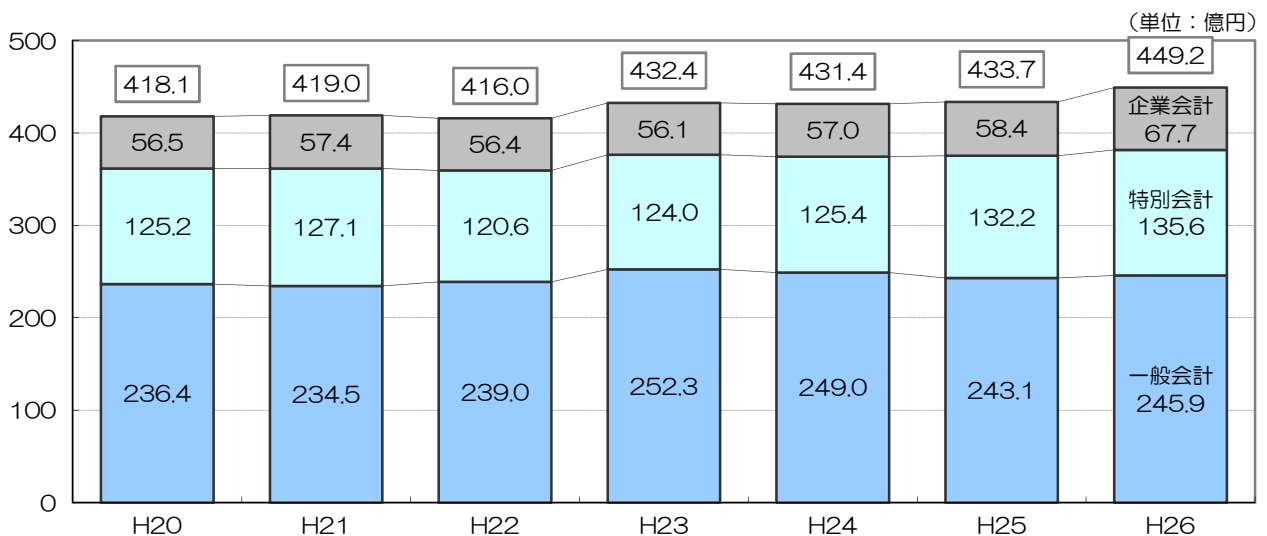
135億6,127万6千円

(対前年度当初比 2.6%増)

特定の事業を特定の収入によって行い、その収支を明確にするために一般会計から独立させた会計です。大洲市には14の特別会計があります。

国民健康保険	6,388,678 千円
国民健康保険診療所	92,499 千円
後期高齢者医療	612,446 千円
介護保険(保険勘定)	4,980,997 千円
(サービス勘定)	40,243 千円
簡易水道事業	268,798 千円
港湾施設事業	8,037 千円
土地取得造成	157,519 千円
土地区画整理事業	26,357 千円
住宅新築資金等貸付事業	9,842 千円
農業集落排水事業	34,030 千円
公共下水道事業	906,910 千円
駐車場事業	22,017 千円
温泉事業	9,724 千円
商業集積施設管理	3,179 千円

当初予算額の推移

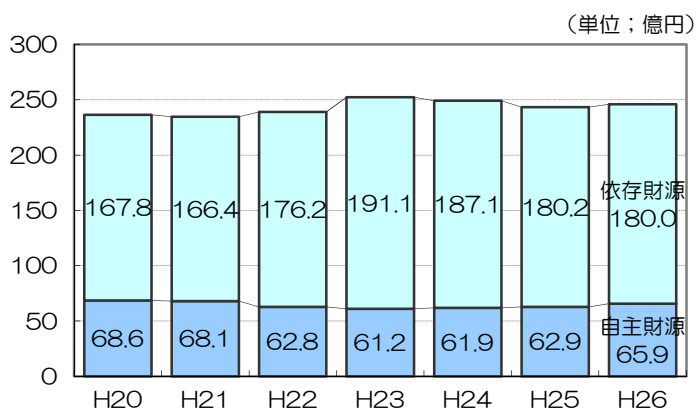


一 般 会 計 の 歳 入

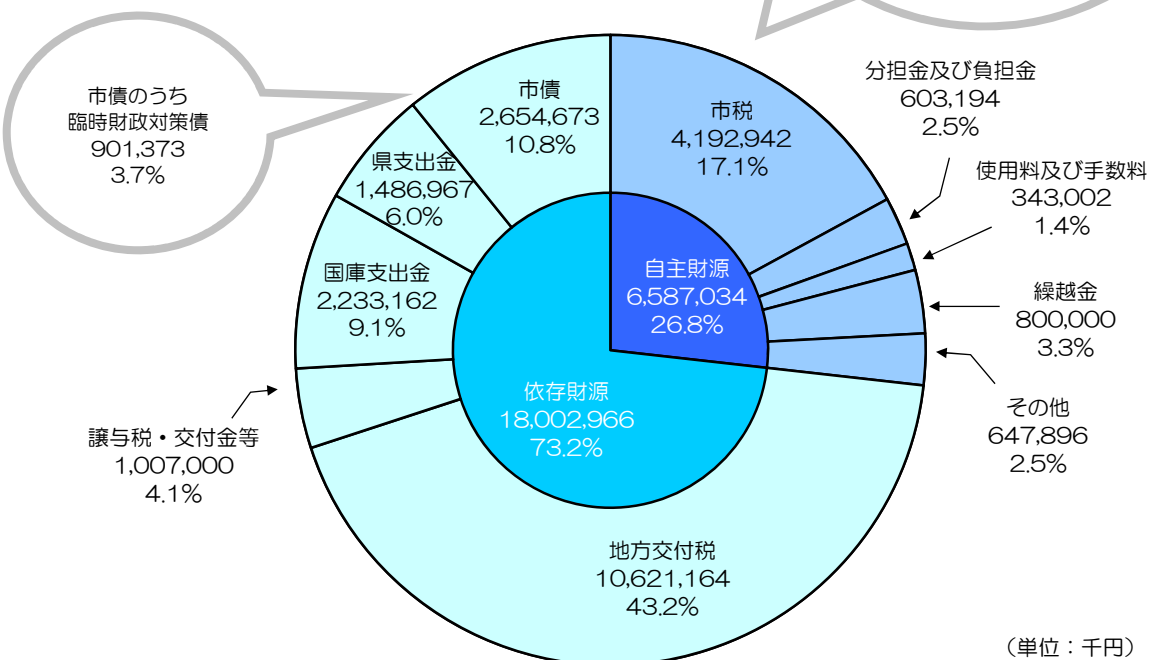
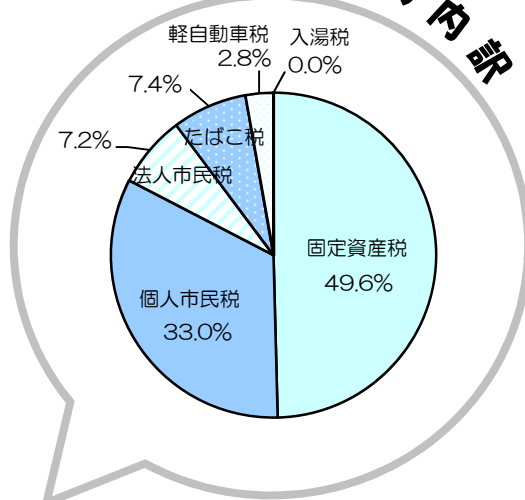
(単位:千円)

款 別	平成26年度		平成25年度		増減額 (A)－(B)	増減率 (%)	
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)			
○ 市 税	4,192,942	17.1	4,169,125	17.2	23,817	0.6	
地 方 譲 与 税	384,000	1.6	407,000	1.7	△ 23,000	△ 5.7	
利 子 割 交 付 金	15,000	0.1	15,000	0.1	0	0.0	
配 当 割 交 付 金	10,000	0.0	6,000	0.0	4,000	66.7	
株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,000	0.0	1,000	0.0	1,000	100.0	
地 方 消 費 税 交 付 金	521,000	2.1	420,000	1.7	101,000	24.0	
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0	
自 動 車 取 得 税 交 付 金	45,000	0.2	81,000	0.3	△ 36,000	△ 44.4	
地 方 特 例 交 付 金	12,000	0.1	15,000	0.1	△ 3,000	△ 20.0	
地 方 交 付 税	10,621,164	43.2	10,666,815	43.9	△ 45,651	△ 0.4	
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,000	0.0	9,000	0.0	△ 1,000	△ 11.1	
○ 分 担 金 及 び 負 担 金	603,194	2.5	621,197	2.6	△ 18,003	△ 2.9	
○ 使 用 料 及 び 手 数 料	343,002	1.4	345,993	1.4	△ 2,991	△ 0.9	
国 庫 支 出 金	2,233,162	9.1	1,954,283	8.0	278,879	14.3	
県 支 出 金	1,486,967	6.0	1,379,046	5.7	107,921	7.8	
○ 財 産 収 入	59,261	0.2	49,355	0.2	9,906	20.1	
○ 寄 附 金	2,502	0.0	1,002	0.0	1,500	149.7	
○ 繰 入 金	279,837	1.1	34,846	0.1	244,991	703.1	
○ 繰 越 金	800,000	3.3	800,000	3.3	0	0.0	
○ 諸 収 入	306,296	1.2	266,121	1.1	40,175	15.1	
市 債	2,654,673	10.8	3,058,217	12.6	△ 403,544	△ 13.2	
合 計	24,590,000	100.0	24,310,000	100.0	280,000	1.2	
内 訳	○ 自 主 財 源	6,587,034	26.8	6,287,639	25.9	299,395	4.8
	依 存 財 源	18,002,966	73.2	18,022,361	74.1	△ 19,395	△ 0.1

自主財源と依存財源の推移



市税の内訳



【自主財源】市が自主的に収入できる財源

- 市税……………みなさんから市に納めていただく税金
- 分担金及び負担金…市が行う事業などにより、特に利益を受ける人から徴収するお金
(保育料や老人ホームの負担金など)
- 使用料及び手数料…公共施設の使用料や住民票の交付手数料など
- 繰越金……………前年度から繰越したお金

【依存財源】国や県的意思決定に基づき収入される財源

- 地方交付税……………全国の市町村によって生じている税収入の格差を是正し、一定の行政水準を保つために国から交付されるお金
- 譲与税・交付金等…国税や県税のうち一定の基準によって各市町村に譲与(交付)されるお金
- 国庫(県)支出金…道路や建物の整備などに必要なお金の一部として国(県)から交付されるお金
- 市債……………国や金融機関などから借り入れるお金
※なお、臨時財政対策債は、国の地方交付税の財源不足を補てんするものとして各自治体が借り入れるお金で、その償還費用は後年度の地方交付税で措置されます。

一 般 会 計 の 歳 出

(目的別)

(単位:千円)

	平成26年度		平成25年度		増減額 (A) - (B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)		
議 会 費	220,456	0.9	232,458	1.0	△ 12,002	△ 5.2
総 務 費	3,680,952	15.0	3,237,097	13.3	443,855	13.7
民 生 費	8,135,897	33.1	7,407,193	30.5	728,704	9.8
衛 生 費	2,340,734	9.5	2,347,399	9.6	△ 6,665	△ 0.3
労 働 費	70,000	0.3	70,000	0.3	0	0.0
農 林 水 産 業 費	893,385	3.6	898,244	3.7	△ 4,859	△ 0.5
商 工 費	512,895	2.1	477,858	2.0	35,037	7.3
土 木 費	2,581,991	10.5	2,267,438	9.3	314,553	13.9
消 防 費	1,028,439	4.2	1,497,536	6.2	△ 469,097	△ 31.3
教 育 費	2,022,579	8.2	2,462,243	10.1	△ 439,664	△ 17.9
災 害 復 旧 費	7,500	0.0	7,500	0.0	0	0.0
公 債 費	3,064,651	12.5	3,371,959	13.9	△ 307,308	△ 9.1
予 備 費	30,521	0.1	33,075	0.1	△ 2,554	△ 7.7
合 計	24,590,000	100.0	24,310,000	100.0	280,000	1.2

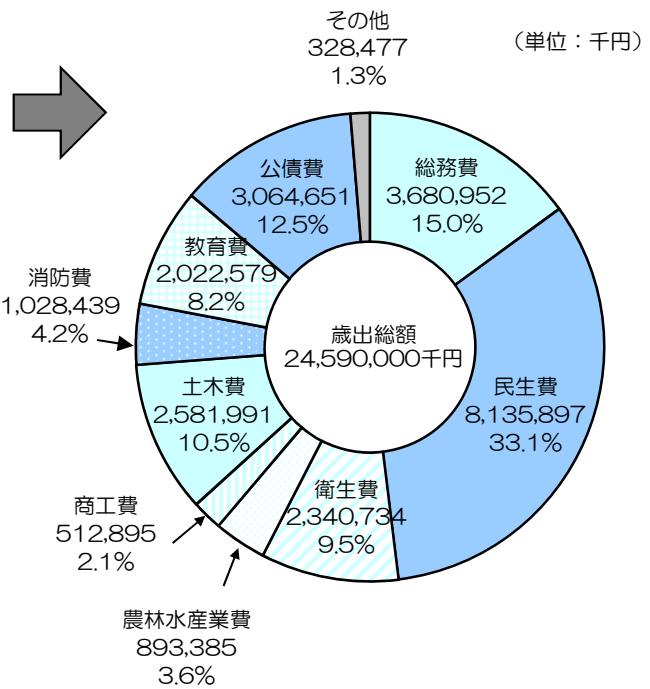
(性質別)

(単位:千円)

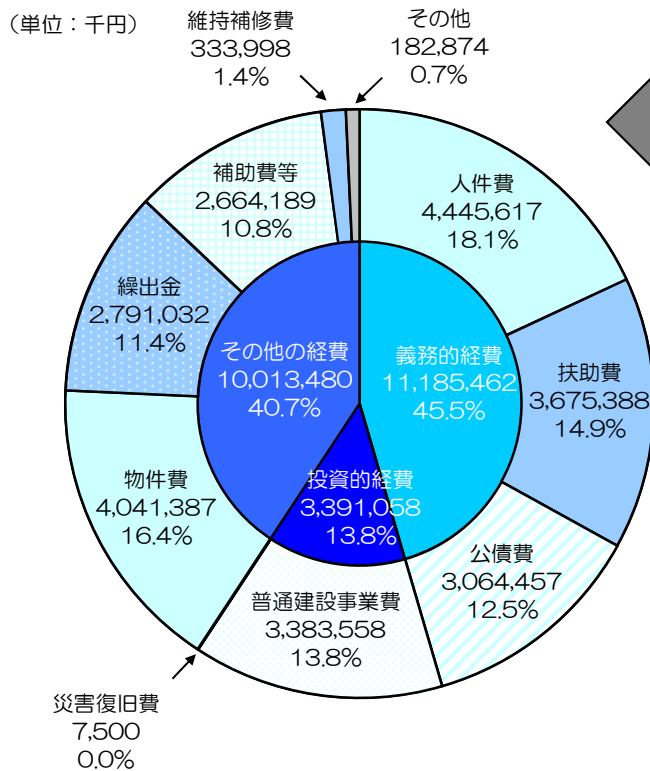
	平成26年度		平成25年度		増減額 (A) - (B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)		
人 件 費	4,445,617	18.1	4,612,709	19.0	△ 167,092	△ 3.6
物 件 費	4,041,387	16.4	3,733,225	15.4	308,162	8.3
維 持 補 修 費	333,998	1.4	274,842	1.1	59,156	21.5
扶 助 費	3,675,388	14.9	3,392,780	14.0	282,608	8.3
補 助 費 等	2,664,189	10.8	2,865,223	11.8	△ 201,034	△ 7.0
普 通 建 設 事 業 費	3,383,558	13.8	3,096,636	12.7	286,922	9.3
災 害 復 旧 費	7,500	0.0	7,500	0.0	0	0.0
公 債 費	3,064,457	12.5	3,371,765	13.9	△ 307,308	△ 9.1
積 立 金	5,853	0.0	4,673	0.0	1,180	25.3
出 資 金	0	0.0	300	0.0	△ 300	皆減
貸 付 金	146,500	0.6	144,500	0.6	2,000	1.4
繰 出 金	2,791,032	11.4	2,772,772	11.4	18,260	0.7
そ の 他	30,521	0.1	33,075	0.1	△ 2,554	△ 7.7
合 計	24,590,000	100.0	24,310,000	100.0	280,000	1.2

目的別（何のために？）

- 総務費……………行政活動の管理運営や企画調整のため
- 民生費……………福祉サービスのため
- 衛生費……………健康づくりや環境衛生のため
- 農林水産業費…農業や林業、水産業振興のため
- 商工費……………観光や産業振興のため
- 土木費……………道路や公園などの整備のため
- 消防費……………消防や防災のため
- 教育費……………学校教育や生涯学習、スポーツ振興などのため
- 公債費……………市債(借金)の返済のため



性質別（どんなものに？）



- 【義務的経費】 支払が義務的なもの**
- 人件費……………議員の報酬や職員の給料
 - 扶助費……………児童手当や乳幼児、重度心身障害者の医療費など
 - 公債費……………市債(借金)の返済金
- 【投資的経費】 資本形成につながるもの**
- 普通建設事業費…道路や公園、学校など公共施設の建設費
 - 災害復旧費……………災害により被災した施設の復旧費
- 【その他の経費】**
- 物件費……………消耗品や旅費、公共施設の運営費など
 - 繰出金……………特別会計への支出金
 - 補助費等……………各種団体などへの補助金や組合への負担金など
 - 維持補修費……………道路や施設の修繕費

その他の財政情報

1人あたりの予算 526,868円

〔今年度の当初予算を人口（平成26年3月31日現在 46,672人）で割った金額〕

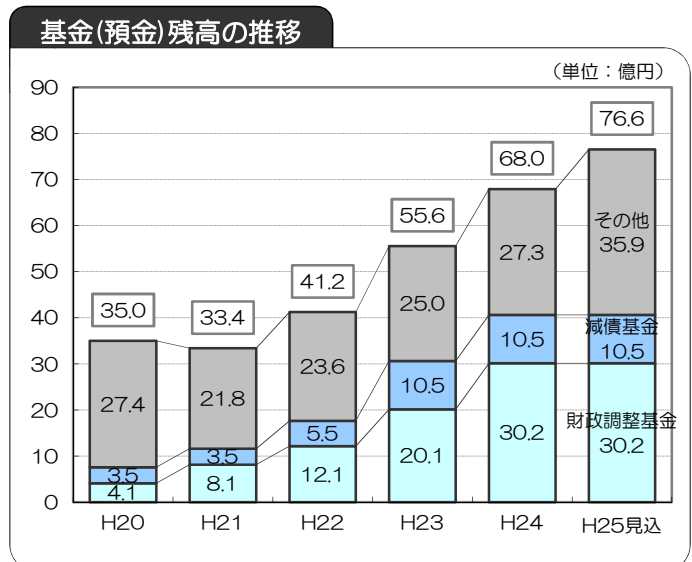
	金額（円）	使 い み ち
総務費	78,869	市役所の管理や戸籍、税の事務に係る経費
民生費	174,321	福祉サービスに係る経費
衛生費	50,153	健康づくりや環境衛生に係る経費
農林水産業費	19,142	農林業や水産業の振興に係る経費
商工費	10,989	商工業や観光の振興に係る経費
土木費	55,322	道路や公園などの整備、管理に係る経費
消防費	22,035	消防や防災対策に係る経費
教育費	43,336	学校教育や生涯学習、スポーツ振興に係る経費
公債費	65,664	道路や学校、公園などの公共施設整備に要した借入金の返済に係る経費
その他	7,037	

1人あたりの基金(預金)

164,065円

(うち財政調整基金 64,650円)

基金とは大洲市の預金のことです。
 財政調整基金とは不測の財源不足に備えるため、減債基金は市債(借金)の返済に充てるため、その他の基金とは特定の事業を行うために積立しているお金です。
 平成25年度には公共施設等の維持・修繕・更新に備えた基金の積立てを行いました。今後、公民館や保育所の建て替えや耐震化、その他修繕工事の財源として活用していきます。



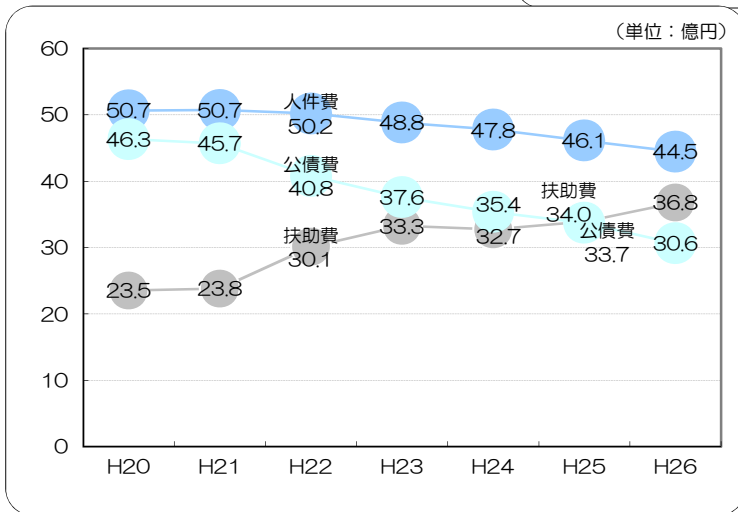
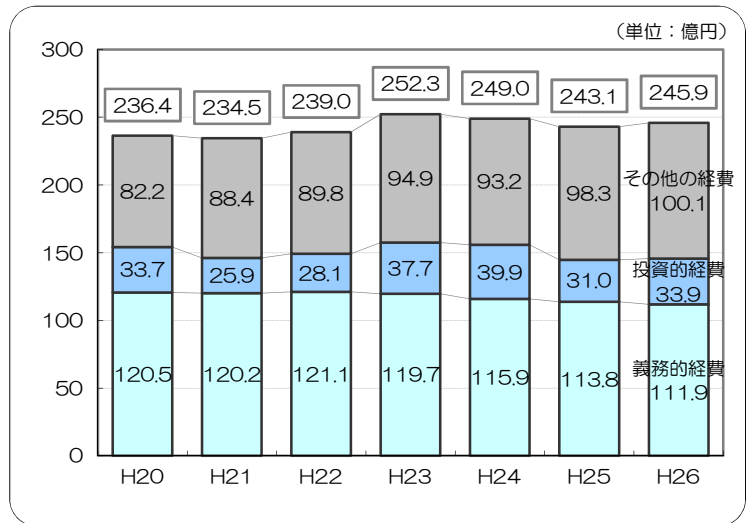
義務的経費の推移

〔 義務的経費＝支払が義務付けられている経費 〕

当初予算を歳出の性質別で見ると…

投資的経費やその他の経費は、その年度に行われる事業や景気動向によって大きく増加したり反対に減少したりすることがありますが、義務的経費は支払が義務付けられている経常的な経費です。

そのため、年度によって大きく増減するものではありませんが、少しずつ減少しています。



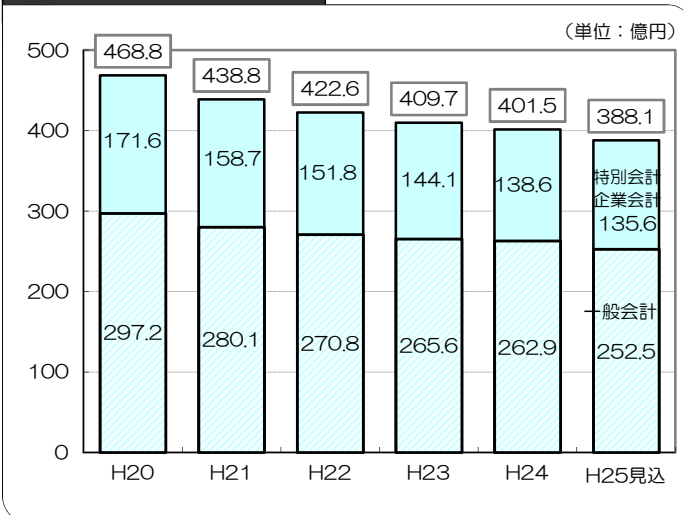
義務的経費の内訳を見てみると…

人件費や公債費は行財政改革などにより減少しているのに対し、扶助費は少子高齢化の進行等により増加しています。

扶助費は子育て支援対策費や介護サービス給付費などの福祉サービスに使われるお金であるため、行財政改革などでも単純に削減できるものではありません。

1人あたりの市債(借金)

市債(借金)残高の推移



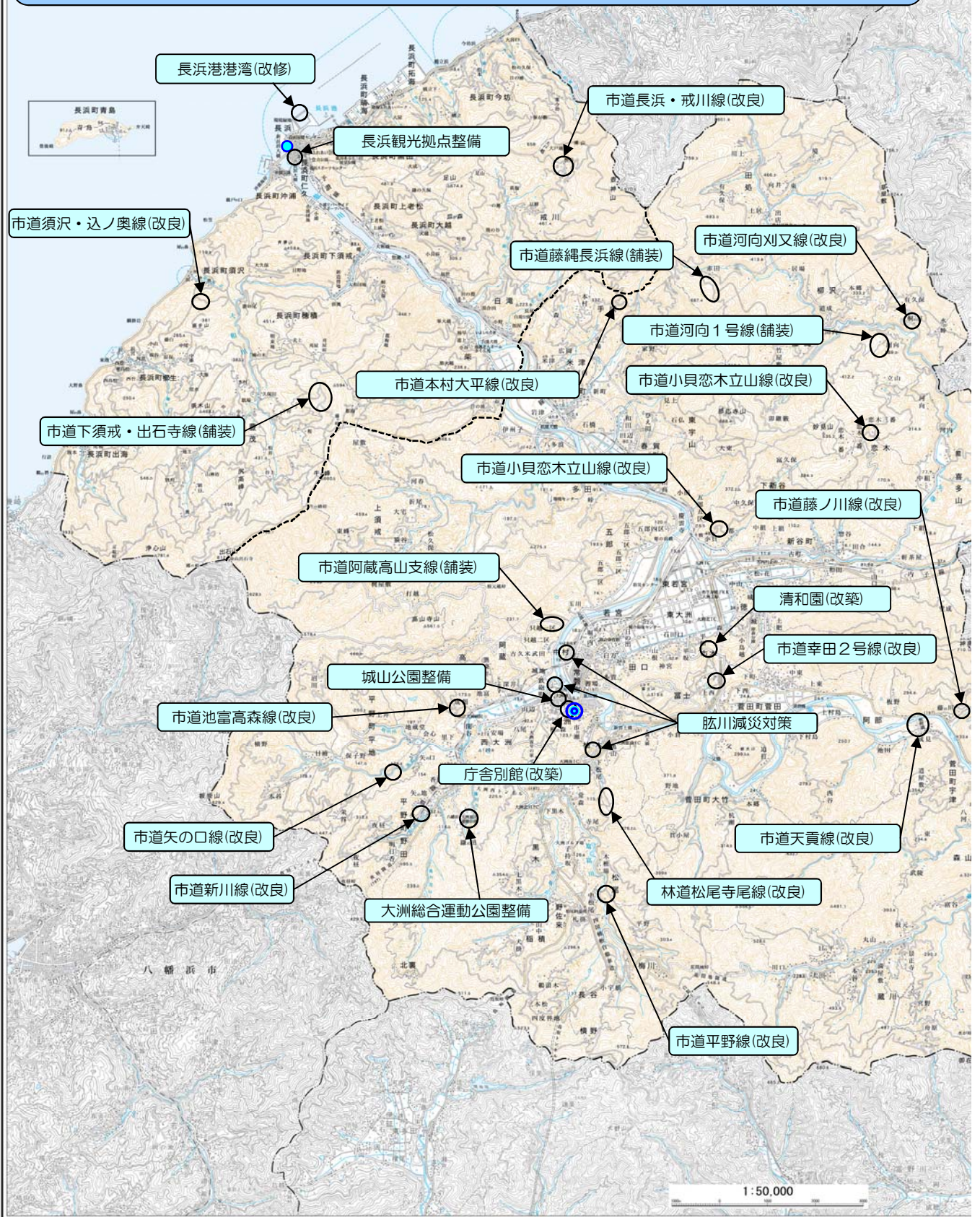
831,533円

(うち一般会計分 540,972円)

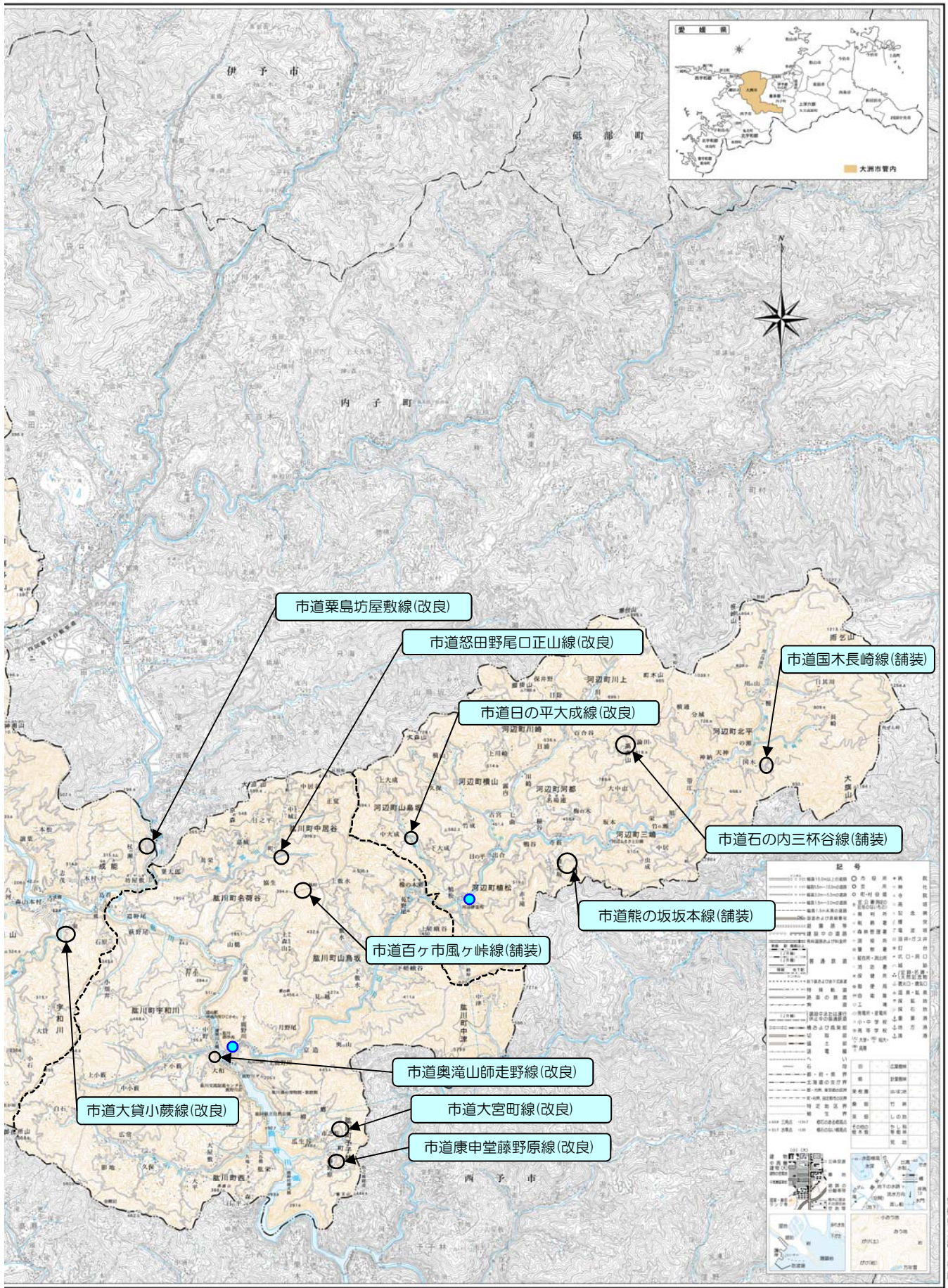
市債とは、学校や道路などを整備するために国や金融機関から借り入れるお金です。

平成18年度までは500億円(1人あたり100万円)を超えていた市債も、計画的な借入れや繰上償還を実施することで徐々に減少しています。


地図で見る平成26年度の主な建設事業





この地図は、国土利用部員の手記を得て、同院発行の1/50,000の地形図を複製したものである。(承認番号 平16内規 第 84 号)




I 自然きらめくまちづくり


公共下水道の維持管理と整備の推進	下水道課	
	事業費	9億691万円
	施設の整備	3億1,816万円
	施設の管理	1億1,953万円
	人件費や事務費等	4,322万円
	借入金の返済等	4億2,600万円
生活環境の改善や河川などの水質保全、快適で潤いのある生活環境の実現に向けて、引き続き 南・肱北地区の公共下水道の整備と水洗化率の向上に取り組みます。		


省資源の推進	保険環境課・総務課・環境センター	
	事業費	1,975万円
	住宅用太陽光発電システム設置費補助金	1,200万円
	庁舎LED照明化工事	403万円
	☆環境センターLED改修工事	372万円
	地球温暖化防止を推進し、環境保全意識を高めるために、自然エネルギー利用を積極的に支援して います。また、省エネルギー対策として公共施設の照明器具をLEDに取り換えます。	

生活衛生対策の推進	保険環境課	
	事業費	8億8,077万円
	ごみ収集委託料等	2億6,876万円
	ごみ袋作成経費等	2,853万円
	不燃物埋立地の管理費	710万円
	廃乾電池の処理経費	275万円
	環境センター運営経費	3億9,787万円
	大洲喜多衛生事務組合負担金	1億7,576万円
企業、行政が一体となり、ごみの削減や資源の有効利用を引き続き進めます。また、内山衛生事務 組合の解散に伴い、今年度より大洲市全域の可燃ごみを大洲市環境センターで処理することとなった ため、より一層施設の効率的な管理・運営に努めます。		


Ⅱ 文化きらめくまちづくり


学校施設・設備の整備		教育総務課
	事業費	3億1,223万円
	扇風機設置経費	648万円
	プールなどの施設改修事業	4,908万円
	校舎などの改修事業	3,000万円
	学校で使用する備品購入費	2,261万円
	教育用パソコン管理経費	7,754万円
	スクールバス運行経費	1億2,652万円
<p>施設の改修・修繕や、必要な備品等の購入を行うことにより、学習環境の改善に努めます。</p>		


小学校統廃合計画の推進		教育総務課・学校教育課
	事業費	1,022万円
	スクールバス購入費	632万円
	メンタルサポーター設置経費	240万円
	統廃合関係経費	134万円
	☆ 閉校施設活用事業	16万円
<p>小学校の統廃合に伴い、スクールバス1台を購入します。また、統合校に通う児童の心のケアに努めるため、メンタルサポーターを大洲・菅田・肱川小学校に設置します。そのほか、閉校した施設の活用方法について検討します。</p>		

スポーツ活動の推進		文化スポーツ課・国体準備課
	事業費	1,736万円
	市民運動会経費	497万円
	体育協会補助金	454万円
	☆ 天皇賜杯第69回全日本軟式野球大会開催地負担金	50万円
	☆ 第24回世界少年野球大会愛媛大会開催地負担金	63万円
	スポーツ推進委員報酬	110万円
	第72回国民体育大会推進事業	562万円
<p>市民の交流を図るため、市民運動会や市民参加のスポーツを実施し、体力の向上と健康の増進に努めるとともに、コミュニティづくりを推進します。2017年「えひめ国体」において市内で開催される・カヌー・ソフトボール・ソフトテニス競技等の準備を行います。</p>		


Ⅱ 文化きらめくまちづくり


公民館の機能の充実と施設の整備		生涯学習課
	事業費	3億9,508万円
	<公民館> 職員人件費、嘱託職員賃金 2億6,271万円 日直・清掃業務委託料 1,110万円 施設管理経費 4,928万円 施設改修費・備品購入費 4,687万円 公民館活動補助金 726万円 館長・運営審議会委員報酬 1,246万円 各種学級講座経費 540万円	
市民が気軽に利用できる生涯学習の拠点施設として、施設の維持・管理運営と情報提供に努めます。		


図書館・博物館の機能の充実と活用		図書館・博物館
	事業費	9,591万円
	<図書館> 図書購入費等 1,298万円 読書推進事業経費 144万円 施設管理経費等 5,905万円 <博物館> 資料収集整理経費 225万円 ☆特別展「如法寺」開催経費 82万円 ☆博物館所蔵資料管理システム導入経費 541万円 施設管理経費等 1,396万円	
学習機会を提供し、自主的な学習活動を支援することにより、幅広い世代が学べる環境づくりを推進します。		

文化財保護の推進		生涯学習課
	事業費	1,557万円
	大洲城発掘調査出土遺物整理業務委託料 150万円 「如法寺仏殿」保存修理事業補助金等 621万円 ☆如法寺標識設置工事 183万円 ☆指定文化財保護事業補助金 500万円 旧末永家住宅（百帖座敷）修繕工事 103万円	
市民の共有財産である文化財を保護し後世に伝承していくため、指定・登録文化財の保存・改修事業や、発掘調査を行います。		


Ⅲ 安心きらめくまちづくり


地域医療体制の充実		保険環境課	
	事業費	4, 778万円	
	休日夜間急患センター運営経費	2, 113万円	
	病院群輪番制病院運営事業負担金	945万円	
	救急医療対策費補助金	869万円	
	小児在宅当番医運営事業負担金	122万円	
	産科医等確保支援事業補助金	156万円	
	循環器系救急病院運営事業補助金	159万円	
	在宅医療推進事業補助金	414万円	
<p>休日夜間急患センターの運営を支援し、二次救急医療を担う病院の負担を軽減します。また、二次救急病院の運営を支援することにより、地域医療体制の維持を図ります。</p>			


健康づくりの推進		保健センター	
	事業費	1億5, 869万円	
	妊婦乳児一般健診事業費	3, 567万円	
	がん検診等委託料	4, 304万円	
	子宮頸がん予防ワクチン接種委託料	461万円	
	ヒブワクチン接種委託料	776万円	
	小児用肺炎球菌ワクチン接種委託料	735千円	
	その他の予防接種委託料	6, 026千円	
<p>結核予防法及び予防接種法に基づく感染症予防を実施するとともに、昨年度に引き続き、子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種を行います。</p>			

子育て支援の充実		社会福祉課・保険環境課	
	事業費	22億6, 544万円	
	保育所関係経費	9億2, 852万円	
	児童手当支給事業	6億9, 579万円	
	児童扶養手当支給事業	2億3, 854万円	
	私立保育所などへの委託料等	1億8, 317万円	
	子ども医療費助成等	1億167万円	
	放課後児童健全育成事業	5, 035万円	
	母子家庭医療費助成等	4, 005万円	
	☆ 保育所建設事業	2, 110万円	
	☆ 子ども・子育て事業計画策定業務委託料	370万円	
	ファミリーサポートセンター事業	255万円	
<p>これからの地域を担う子どもたちが健やかに育ち、安心して子育てができる地域を目指し、多様化するニーズに対応するため、延長保育、学童保育などの事業を行い、子育て支援の充実に努めます。</p>			


Ⅲ 安心きらめくまちづくり


障がい者福祉の充実		社会福祉課・保険環境課	
	事業費	11億5,544万円	
	介護給付・訓練等給付事業	8億1,303万円	
	自立支援医療等給付事業	6,943万円	
	重度心身障害者医療費助成事業	1億6,932万円	
	特別障害者手当等支給事業	2,697万円	
	障がい者相談支援事業	1,351万円	
	社会参加促進事業等	6,318万円	
<p>障がいのある人もない人も共に暮らす社会（ノーマライゼーション）の実現に向け、介護サービスや就労支援を行うとともに医療費助成や相談支援など、障がい者が住みなれた地域で自立し安心して暮らせるよう障がい者施策の充実に努めます。</p>			


高齢者福祉の充実		高齢福祉課	
	事業費	48億8,837万円	
	介護サービス等保険給付費	47億7,032万円	
	介護予防等地域支援事業	8,968万円	
	高齢者デイサービス事業	380万円	
	緊急通報装置貸与事業	530万円	
	老人ホーム入所措置事業	1,413万円	
	外出支援サービス事業	514万円	
<p>高齢者が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるよう、介護予防に重点的に取り組む等介護・福祉サービスの充実を図ります。平成24年度から26年度までの第5期市介護保険事業計画では、特定施設入居者生活介護やグループホーム等の施設整備を推進します。</p>			

後期高齢者医療対策		保険環境課・保健センター	
	事業費	12億720万円	
	後期高齢者医療療養給付費負担金	6億2,139万円	
	後期高齢者医療保険料納付金	3億5,409万円	
	保険料軽減市負担金	1億8,095万円	
	人件費や事務費等	4,433万円	
	健康診査事業経費	644万円	
<p>75歳以上の方および65歳から74歳の方で一定の障がいがある方を対象に、県後期高齢者医療広域連合が主体となって行う医療給付事業に必要な経費です。また、対象者の福祉の向上と医療費負担の軽減を図るため、健康診査を実施します。</p>			


Ⅳ 活力きらめくまちづくり


農業の振興		農林水産課
	事業費	1億285万円
	☆強い農業づくり補助金（柑橘選果施設改修等補助金） 新規就農総合支援事業	6,990万円 3,012万円
	☆果樹栽培振興対策事業補助金 I・Jターン定住促進支援事業補助金	187万円 96万円
安全・安心な農産物の生産と農業文化の維持、自然や農村環境の保全のために、意欲ある担い手と生産組織の育成を図るとともに、農地利用の促進と生産基盤・生産環境の整備を図ります。		


林業の振興		農林水産課・農山漁村整備課
	事業費	1億3,395万円
	☆乾しいたけ食のモデル地域育成事業負担金	194万円
	有害鳥獣対策事業	4,624万円
	椎茸生産振興事業補助金	3,080万円
	間伐材等出荷促進対策事業費補助金	2,000万円
	森林整備地域活動支援事業	610万円
	林道新設・維持修繕事業	2,137万円
	森林づくり木造住宅建築促進事業費補助金	750万円
良質な大洲産椎茸の生産拡大・販売を推進するとともに、林道・作業道などの基盤整備や間伐・保育施業などの計画的な育林をはじめ、南予産材による木造住宅の建築を推進し、林業の活性化を図ります。また、イノシシなどの有害鳥獣対策を行い、農林作物の被害軽減を図ります。		

水産業の振興		農林水産課・農山漁村整備課・長浜支所地域振興課
	事業費	906万円
	水産施設管理経費	229万円
	肱川漁業協同組合補助金	130万円
	水産振興補助金	70万円
	出海漁港浚渫工事	348万円
	漁港施設修繕工事	129万円
つくり育てる漁業を推進するため、稚魚の放流事業を助成するとともに、漁港施設の整備や維持管理を行います。		


Ⅳ 活力きらめくまちづくり


産業の振興		商工産業課	
	事業費	2, 104万円	
	産業フェスタ開催事業補助金	475万円	
	大洲ブランド創出事業	429万円	
	★地域力活用新事業補助金	500万円	
	地域特産品開発事業	500万円	
	地産多消推進事業補助金	200万円	
<p>大洲ええモンセレクション認定制度により、市内で製造または加工される商品のブランド化を図り、農林水産品とともに販路を開拓します。また、〇級ご当地グルメコンテストを開催し、食に関する魅力をPRします。そのほか、農林水産物の地産地消の推進活動を支援し、大洲製品の認知度向上と消費拡大を図ります。</p>			


観光の振興		観光まちづくり課	
	事業費	2, 892万円	
	★JR四国観光列車受入事業	551万円	
	うかい観光活性化事業	1,026万円	
	★観光資源開発・観光商品化事業	909万円	
	修学旅行商品開発・普及事業	128万円	
	★大洲城10周年記念事業	278万円	
<p>現在の観光資源を掘りおこしながら、時代のニーズに合った事業を展開し、観光産業の推進を図ります。今年度は、JR四国観光列車「伊予灘ものがたり」の運行予定にあわせ、グルメクーポン付き散策マップ等を作成し、観光客の受入態勢を充実します。そのほか、「肱川あらし」のPR用ガイドブックやDVDを作成し、観光商品化につながるよう支援します。</p>			

商工業の振興		商工産業課	
	事業費	1億3,564万円	
	企業誘致奨励金等	3,030万円	
	企業誘致事業	218万円	
	中小企業振興資金融資預託金	7,000万円	
	中小企業振興資金利子補給金等	905万円	
	商工振興補助金等	2,411万円	
<p>雇用拡大を図り、地域経済の発展と市民生活の向上を図るため、企業誘致活動を積極的に行います。また、市内中小企業の事業活動を支援するため、融資の運用資金として市内金融機関に預託するとともに、融資資金利子の一部を助成します。</p>			


V 快適きらめくまちづくり


道路整備の推進		建設課
	事業費	7億6,086万円
	★ 交付金道路整備事業	1億4,700万円
	辺地対策事業	2億5,700万円
	過疎対策事業	2億4,500万円
	道路新設改良事業	7,230万円
	県工事負担金	3,956万円
<p>都市機能の向上に向け広域交通網、地域間幹線道路の整備を促進するとともに、市道の幅員の狭い区間や未舗装の区間についても、地域住民の利便性や安全性の向上を図るため、引き続き新設・改良・舗装を行います。</p>		


治水対策の推進		治水第1課・治水第2課
	事業費	1億1,790万円
	上老松土地区画整理事業	2,636万円
	山鳥坂ダム生活再建相談事業	464万円
	山鳥坂ダム関連地域振興整備事業	2,720万円
	肱川減災対策工事経費	4,230万円
	★ 阿蔵高山用地敷地造成に伴う測量設計委託料等	1,740万円
<p>長浜町上老松（じょろまつ）地区において、引き続き区画整理事業を進め、良好な環境の市街地を造成するとともに、治水安全度の向上を目指します。</p> <p>山鳥坂ダム事業においては、引き続き水没移転者の生活再建相談を実施し、水源地域の振興策として、公共施設代替用地を整備するとともに、市道の維持修繕工事を行います。</p>		

防災対策の推進		危機管理課
	事業費	3,394万円
	防災行政無線の整備・管理経費	1,328万円
	★ 家具転倒防止等推進事業	305万円
	地域防災計画等改訂経費	473万円
	★ 青島風向風速計設置等工事費	152万円
	衛星携帯電話通話・購入経費	178万円
	津波・浸水避難路等整備事業費補助金	600万円
	自主防災活動支援事業補助金等	358万円
<p>地震発生時の家具転倒による被害を防止するため、自力では家具転倒防止器具や飛散フィルムの取付けが困難な高齢者・障がい者を対象に、取付けに係る費用の一部を助成します。そのほか、引き続きデジタル防災行政無線施設や衛星携帯電話の整備、地域の自主防災組織に対する支援などを行い、地域防災対策の充実・強化に努めます。</p>		

VI 人々きらめくまちづくり

市民活動の活性化		企画調整課・観光まちづくり課	
	事業費	8,456万円	
	がんばるひと応援事業補助金	2,500万円	
	自治会活動補助金	4,026万円	
	小学校統廃合地域振興補助金	1,560万円	
	地区区長会活動補助金	270万円	
	うるおいの里づくり事業補助金	100万円	
<p>希薄化しつつある地域コミュニティを維持・存続させていくために、区長会や自治会へ引き続き活動補助を行うとともに、地域の特色や資産を活かして魅力ある地域づくりのためにがんばるひと（地域・団体など）が実施する事業を応援します。</p>			

交流事業の促進		観光まちづくり課・長浜支所地域振興課	
	事業費	1,442万円	
	友好都市交流促進協議会負担金	172万円	
	中学生海外派遣事業負担金	509万円	
	ふれあい交流事業	40万円	
	☆地域おこし協力隊事業	721万円	
<p>中学生を海外に派遣し、ホームステイなどを通じて異国の文化・歴史・生活習慣に触れることにより、国際性豊かな人づくりに努めます。また、友好都市との交流を促進し、地域に活力をもたらすとともに、市内の独身者に出会いの場を提供し、若者の定住化や少子化対策を図ります。</p> <p>今年度は、都市部から地域おこし協力隊員2人を受け入れ、長浜地域の活性化のために活動してもらいます。</p>			

人権尊重のまちづくり		人権啓発課	
	事業費	9,173万円	
	大洲市人権教育協議会補助金	877万円	
	愛媛県人権対策協議会大洲市連合会補助金	1,539万円	
	人権啓発経費等	1,158万円	
	☆隣保館耐震改修事業	749万円	
	隣保館運営費等	4,850万円	
<p>すべての市民の人権が尊重され、生き生きと暮らせる社会の実現を目指し、家庭や学校、地域社会、職場などあらゆる場を通じて、人権教育・人権啓発活動などを推進するとともに、相談体制の充実に努めます。</p>			

健全化判断比率

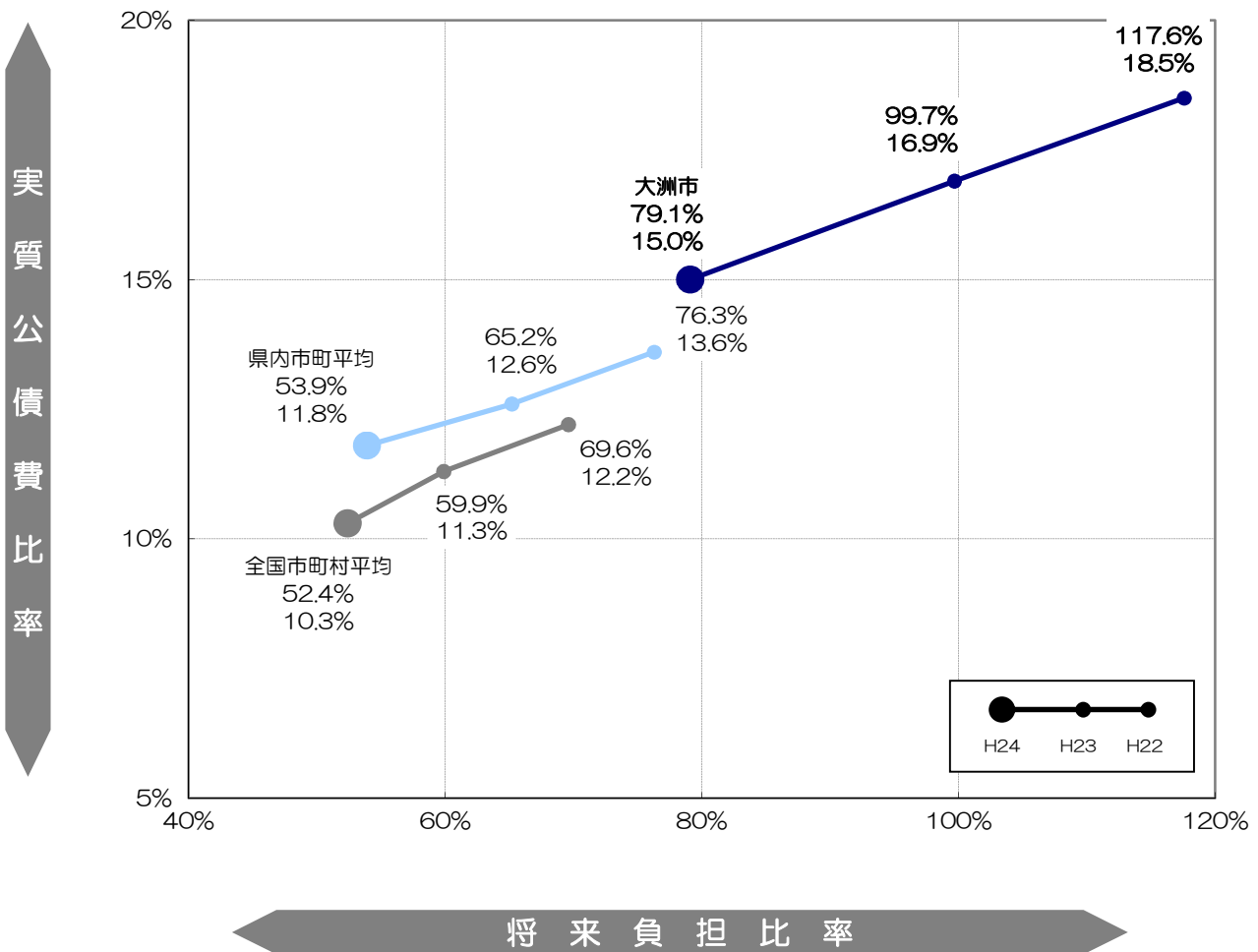
健全化判断比率とは、地方公共団体の財政状況を統一的な指標で明らかにし、財政の健全化や再生が必要な場合に迅速な対応をとるため、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき算定される指標のことです。

実質公債費比率(3カ年平均)

15.0% (前年度比 Δ1.9ポイント)

将来負担比率

79.1% (前年度比 Δ20.6ポイント)



--- << 解説 >> ---

実質公債費比率とは…大洲市が自由に使えるお金(一般財源)が市債の返済にどのくらい充てられているかを示す指標です。

大洲市の平成24年度の実質公債費比率は15.0%となり、一般財源の15%が市債の返済に充てられていることを示しています。

実質公債費比率は18%未満が望ましいとされているため、大洲市では平成18年度から**公債費負担適正化計画**を策定し、平成24年度決算で実質公債費比率を18%未満とするよう取り組んできました。その結果、1年前倒しの**平成23年度決算において18%未満**になりました。

将来負担比率とは…大洲市が自由に使えるお金(一般財源)に対して、負債がどのくらいあるかを示す指標です。

大洲市の平成24年度の将来負担比率は79.1%となり、一般財源とほぼ同額の負債があることを示しています。

将来負担比率は350%未満が望ましいとされており、大洲市がその値に接近する心配はありません。

負債には各会計の市債残高のほか、一部事務組合への負担見込みや退職手当の負担見込みなどがあります。